

ふく いん しん ぶん

福音新聞

2015
NO.9



発行：犬山恵みキリスト教会 ホームページ：<http://www.tsukuno.com/inuyama/>



『ことば（イエス・キリスト）は人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとりと子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。』（聖書）

キリストへの

身勝手な要求

紀元30年4月にイエス・キリストが十字架に架けられた時のことです。群衆の中にいたユダヤ人指導者たちはキリストに向かって、「キリスト（救い主）なら自分を救ってみろ」と言い、十字架のそばにいたローマ兵たちも「ユダヤ人の王なら自分を救え」と言ってあざけりの言葉を浴びせました。またキリストの両側で共に十字架に架けられた犯罪人のひとりには、「キリストなら自分と私たちを救え」と訴えました。しかし、キリストは彼らの身勝手な要求にはお応えになりませんでした。それは神の御思にかなうものではなかったからです。

神は、彼らを含め全ての人間にとって最も必要な救いをお与えになるために、キリストを十字架に架けてくださったのです。キリストは神の御思いを無視した、身勝手な要求をする彼らのために、『父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。』と父なる神に向かつて祈られました。それは父なる神からのさばきではなく、救いが彼らに与えられることを求められたからでした。

「罪人に下される

神のさばき」

現代においても、人々は神を軽んじた身勝手な要求をしています。「神がいるなら私を救え。そうしたら認めてやる。私の要求に応えられない神は認めない。」しかし、たとえ神がその

人の望む救いを与えたとしても、それは一時的なものにしか過ぎません。何故なら、人はいつか必ず死ななければならず、この問題の解決なしに本当の救いを得たとは言えないからです。いくらお金があり、健康で、何もかもその人の望み通りに事が進んだとしても、突然、死がその人を襲うなら、その人の求めた「救い」は何の意味も成しません。聖書には『人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっています』と書かれています。神は正しい、義なる御方であられるので、人間の犯した罪をさばかれます。人間は神の御前において罪人です。『「人から出るもの、これが、人を汚すのです。内側から、人の心から出て来るものは、悪い考え、不品行、盗

み、殺人、姦淫、貪欲、よこしま、欺き、好色、ねたみ、そして、高ぶり、愚かさであり、これらの悪はみな、内側から出て、人を汚すのです。』(聖書)そして人間は、神を無視し軽んじるという、最も大きな罪を犯しています。『それゆえ、神について知られることは、彼らに明らかです。それは神が明らかにされたのです。神の、目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造された時からこのかた、被造物(人間)によって知られ、はっきりと認められるのであって、彼らに弁解の余地はないのです。』(聖書) 誰もが神は人間の知恵や力を遙かに超えたご存在であることを知っているはずですが、にもかかわらず、要求に応えるなら自分の神として認め

ると主張することは、大いに神を軽んじています。そのような罪人は死後にさばきを受け、永遠に続く火の池である地獄に投げ込まれるのです。すべての人間は罪人であり、死後のさばきからの救いを求めなければならぬのです。

「神の下さる本当の救い」

神は私たち罪人が地獄に投げ込まれることを望んではおられません。それは私たち人間を愛しておられるからです。そのため神は、御子であられるイエス・キリストを救い主としてこの世に遣わされました。キリストは私たちの罪を赦すために十字架に架かれ、身代わりになさばきを受けてくださいました。そして十字架上で死なれ墓に葬られた後、三日目に死の力を打ち破ってよみがえられました。そ

の後40日間、弟子たちの前に姿を現され、天に昇られました。誰でもキリストを自分の救い主として信じ受け入れるなら、死後のさばきを受けることなく、永遠の天国に行ける方となるのです。キリストのよみがえられた姿を目撃した弟子たちは、その後、命を懸けて各地でキリストの救いを宣べ伝えました。彼らがそのような大胆な行動をとれたのは、死後のさばきを受けることなく、天国に行けるという確信が彼ら自身にあったからです。彼らの行動そのものが、キリストのよみがえりが本当であったことを証明しています。

「罪人が求めるべき救い」

キリストが十字架に架けられたとき、ひとりだけ、神の御思いにかなった願いを捧げた人がい

ました。キリストの隣で十字架に架けられた、もうひとりの罪人です。彼は自分が罪人であると認め、キリストに『「イエスさま。あなたの御国の位にお着きになるときには、私を思い出してください。」』と願いました。そしてキリストは『「まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」』と答えられました。どうか、もうひとりの犯罪人のように、神の御前において自分が罪人であることを認め、神の下さる、イエス・キリストによる本当の救いを受け取ってください。

『キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に來られた』
ということばは、まことであり、そのまま受け入れるに値するものです。』(聖書)

☆ クリスマス特別伝道集会のお知らせ ☆

12月12日 (土) AM10時30分
PM 2時30分
PM 7時30分

12月13日 (日) AM10時30分

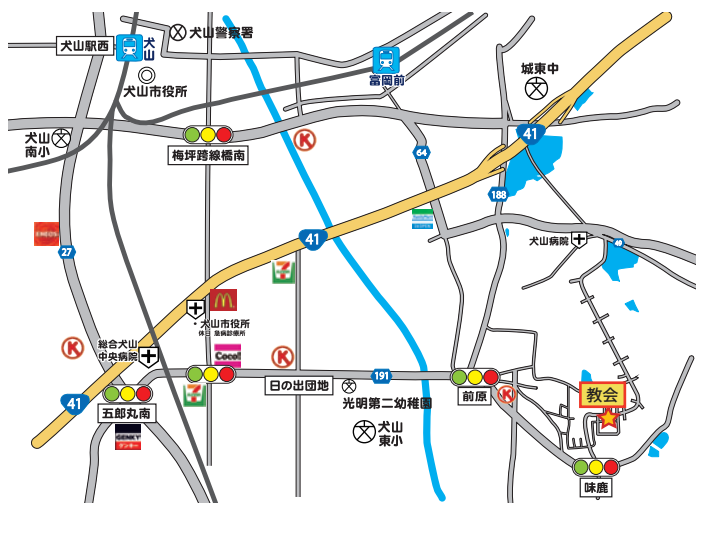
12月14日 (月) AM10時30分

講師：静岡県・浜松白羽キリスト教会 榊原 康博 牧師

各回託児を用意しています。お子様がおられる方も遠慮なくお越しください。
参加費などは一切必要ありません。駐車場もありますのでお車でどうぞ。



MAP



定例集会案内

お気軽にお越し下さい。

- ◎日曜日
教会学校 AM 9:30
礼拝 AM10:30
聖書の学び会 PM 1:00
- ◎水曜日
聖書の学び会
と祈り会 PM 7:30
- ◎木曜日
婦人会 AM10:30
- ◎土曜日
聖書の学び会 PM 3:30

犬山恵みキリスト教会

牧師 畑川 洋一郎 副牧師 矢下 充啓

〒484-0061 犬山市前原向屋敷 95-135

TEL (0568) 55-5906



※ 当教会は、エホバの証人（ものみの塔）、統一協会（原理研）、末日聖徒キリスト教会（モルモン教）などとは違い、聖書そのものを学ぶキリスト教会です。尚、これらの団体でお悩みの方、違いをお知りになりたい方は、是非ご連絡下さい。